

令和8年3月定例会

質問（質疑）要旨

一般質問（一括質問・一括答弁）

（1日目）

3月9日(月) 午前10時

（2日目）

3月10日(火) 午前10時

高岡市議会

◎ 第 1 日 目 (3 月 9 日)

- 1 高木 敬介 (新 ・ 高 岡 愛) …… 1
- 2 塚本 政彦 (新 ・ 高 岡 愛) …… 2
- 3 植野 佳奈 (新 ・ 高 岡 愛) …… 4
- 4 酒井 善広 (同 志 会) …… 5
- 5 上田 武 (立憲民主・社民議員団) …… 7
- 6 梅島 清香 (同 志 会) …… 9
- 7 八田 一弥 (高 岡 忍 者 会) ……11

◎ 第 2 日 目 (3 月 10 日)

- 8 山野井拓也 (新 ・ 高 岡 愛) ……12
- 9 新開 広恵 (公 明 党) ……13
- 10 田中 勝文 (同 志 会) ……14
- 11 高岡 宏和 (同 志 会) ……16
- 12 林 貴文 (新 ・ 高 岡 愛) ……18
- 13 中川加津代 (Kirari-きらり-) ……20
- 14 石須 大雄 (立憲民主・社民議員団) ……22

通告順位 1

議席番号	氏 名	所 属
4	高木 敬介	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 暮らしにやさしいまちづくりについて</p> <p>(1) 新たな上下水道ビジョン策定に向けた今後の課題は。</p> <p>(2) 本市の石瀬雨水幹線整備の状況と、今後の予定は。</p> <p>(3) 上下水道の強靱化に向けた老朽管路の状況と今後の整備予定は。</p> <p>2 子どもにやさしいまちづくりについて</p> <p>(1) 学校給食における食育の取り組み状況と成果は。</p> <p>(2) 学校給食提供体制の現状と学校給食石瀬共同調理場の長寿命化に向けた今後の取り組みは。</p> <p>(3) 野村小学校へのエレベーター設置の目的は。</p> <p>(4) 学校空調設備等整備の今後の予定は。</p> <p>3 女性にやさしいまちづくりについて</p> <p>(1) 子育てサービスの充実に向けた想いは。</p> <p>(2) 高岡市あんしん出産・子育て応援事業の取り組み状況と成果は。</p> <p>(3) 子育てアプリ「ねねットたかおか」のオンライン相談について利用の現状とアプリの利用促進に向けた今後の取り組みは。</p> <p>(4) 女性の健康づくりを支える取り組み状況は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
6	塚本 政彦	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 市民にやさしい行財政改革について</p> <p>(1) 新年度予算案では、市債残高、公債費が過去最低となる見通しだが、今後の行財政運営の方向性は。</p> <p>(2) 出生・おくやみワンストップ窓口の利用状況と、利用者・職員それぞれの反応は。</p> <p>(3) 書かないワンストップ窓口の市内4支所への展開見込みは。</p> <p>2 市民にやさしい医療・介護・福祉について</p> <p>(1) 県や同規模市町村と比較して、本市国民健康保険の一人当たり医療費の特徴と、総医療費に占める生活習慣病の割合は。また、レセプト件数のうち入院件数と入院費用それぞれの割合は。</p> <p>(2) 国民健康保険における特定健診の受診率向上と、特定保健指導の実施率向上が必要と考えるが、対策は。</p> <p>(3) 市民の健康増進や医療費削減のために、国民健康保険における特定健診や特定保健指導実施後のフォローアップが大切と考えるが、見解は。</p> <p>(4) 高齢者の通いの場での健康相談や出前講座を増やし、自立支援に対する伴走支援を進めては。</p> <p>(5) 要介護・要支援のひとり暮らし高齢者等に対する食の自立支援サービスにおいて、支援対象を拡充しては。</p> <p>3 市民にやさしいまちづくりについて</p> <p>(1) まちなかの施設における案内看板や誘導サインをより充実させ、歩行者の回遊性の向上を図っては。</p> <p>(2) 高岡城跡の魅力向上のために、高岡古城公園で記念行事などの際に乗馬体験できるようにしては。</p> <p>(3) まちなかの街区公園について、幅広い世代の方が過ごしやすいよう健康遊具を設置するなど、多様化する地域ニーズに合わせたリニューアルを推進しては。</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(4) 高岡市グリーンプランに基づき、市街地の空き地等を活用した緑化支援や、歴史的町並みと調和を図ったまちなかの緑化を推進しては。</p> <p>4 市民にやさしい選挙について</p> <p>(1) 中山間地域等に移動期日前投票所を試験導入しては。</p> <p>(2) 高等学校に臨時期日前投票所を設置しては。</p> <p>(3) 投票済証明書や投票記念カードを発行しては。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
5	植野 佳奈	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 医療的ケア児の保護者のレスパイトについて</p> <p>(1) 医療的ケア児の保護者と市長との意見交換を踏まえて、本市としての思いは。</p> <p>(2) 「医療的ケア児保育施設等利用支援事業」における保育施設等での利用ニーズの把握に加え、それに対する看護師の確保、巡回をどのような体制で行うのか。</p> <p>(3) 高岡市民病院で、医療的ケア児の保護者レスパイトケアのための入院を受け入れては。</p> <p>2 教育総合支援センターの発足にあたり、その機能と体制について</p> <p>(1) 具体的になったセンターの機能と受け入れ体制は。</p> <p>(2) 新年度内に地元の方や保護者などへの開放日を設け、周知の強化に取り組んでは。</p> <p>(3) 2029年に完了予定の増築後に拡充される機能は。</p> <p>3 高岡古城公園の魅力向上について</p> <p>(1) カラス対策について</p> <p>① 檻周辺の悪臭と汚れ対策を講じるべきと考えるが、見解は。</p> <p>② 檻の捕獲数は公表しているが、公園内の個体数を把握することにより、対策の効果を可視化しては。</p> <p>③ レーザー装置での追い払いに取り組む目的は。</p> <p>(2) 9月13日の高岡城入城記念イベントで、利長公にちなんで鷹匠イベントを開催しては。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
18	酒井 善広	同志会

通 告 事 項	備 考
<p>1 庁舎について</p> <p>(1) 「庁舎のあり方検討事業」について</p> <p>① 目的と内容は。</p> <p>② この事業で得られた結果を受けて、庁舎整備の方向性を固めるには、市民・専門家・有識者等の意見を聞く必要があると考えるが、見解は。</p> <p>③ 庁舎のあり方の方針の最終決定は、いつ、誰が行うのか。</p> <p>④ 庁舎のあり方の方針の内容次第では、「庁舎整備基本構想・基本計画」（仮称）の策定が必要となると考えるが、見解は。</p> <p>(2) すべてのひとにやさしく、誰もがワクワクするような高岡へと大きく「チェンジ」するため、庁舎を軸に、まちの機能が集まるような視点を持って、庁舎整備の検討を進めるべきと考えるが、見解は。</p> <p>2 効果的な財政運営について</p> <p>(1) 「PFS・SIB 導入調査事業」の内容は。また、事業実施に至った経緯と今後の方針は。</p> <p>(2) 健康増進・ヘルスケア分野で PFS の活用を検討してはと考えるが、見解は。</p> <p>3 空き家等対策について</p> <p>(1) 「まちぐるみ空き家対策危険防止事業」の目的と内容は。</p> <p>(2) 越境した「庭木」は、所有者等の同意がなくても枝の切取等が可能と考えるが、見解は。</p> <p>(3) 空家等の敷地内のゴミへの対処方法は。</p> <p>(4) 「空家等実態調査」の内容と今後の具体的スケジュールは。</p> <p>4 学校教育環境について</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(1) 除雪機が配備されている学校数は。また、配備に至った経緯は。</p> <p>(2) 市内全小・中学校等の登下校において、積雪に対する体制は。</p> <p>(3) 学校再編の進捗状況と、今後の予定は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
20	上田 武	立憲民主・社民議員団

通 告 事 項	備 考
<p>1 令和6年能登半島地震からの復旧・復興について</p> <p>(1) 被災者向け交流会開催事業について、交流会・相談会の具体的な内容は。また、伏木地区で試験的に開催した内容とその成果は。</p> <p>(2) 伏木地区、吉久地区、横田地区での液状化対策について、現状と今後のスケジュールは。</p> <p>(3) 伏木地区、吉久地区、横田地区でのインフラ復旧について、現状と今後のスケジュールは。</p> <p>2 新年度予算案について</p> <p>(1) 人口減少に対する課題を踏まえ、新年度予算にどのように反映したのか。</p> <p>(2) 高岡で住みたい、住み続けたいまちづくりを進めるにあたり、物価高騰による市民生活への影響を踏まえ、市長就任後初めての当初予算は、どのような想いで編成したのか。</p> <p>3 御旅屋通りのアーケードが冬場でも安全・安心に利用できるよう天井パネルを計画的に更新しては。</p> <p>4 災害時における安全対策について</p> <p>(1) 災害時に避難指示等の情報が港湾労働者等に届くように防災行政無線を工夫したが、その効果は。また、効果を踏まえた今後の対応は。</p> <p>(2) 伏木港や石丸地区において、津波避難タワーの整備を県に要望してはと考えるが、見解は。</p> <p>5 学校給食費の無償化について、中学校まで拡大してはと考えるが、見解は。</p> <p>6 自殺対策について</p> <p>(1) 子どもの自殺対策における学校現場での取組みは。</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(2) 高齢者層に対する取組みとして、ゲートキーパーの養成と増員が重要と考えるが、見解は。</p> <p>7 教育総合支援センターについて、開設に向けた思いは。</p> <p>8 職員採用について</p> <p>(1) 試験内容を見直した理由は。</p> <p>(2) 職場での協調性や市民に寄り添う姿勢の素地をどこで判断するのか。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
11	梅島 清香	同志会

通 告 事 項	備 考
<p>1 財政運営の持続可能性について</p> <p>(1) 818 億円の予算規模は将来負担や基金の残高見通しを考慮した際に持続可能な予算といえるのか。</p> <p>(2) 主な重点事業の選定基準は。</p> <p>(3) 「チェンジ元年」と位置付けた今回の予算編成において、縮小・廃止・統合した事業の削減額は。</p> <p>2 こども施策における優先順位について</p> <p>・ 令和8年度予算に計上した「高岡おとぎの森公園魅力向上事業」について</p> <p>① 事業の内容は。</p> <p>② 主な重点事業に掲載しなかった判断は、「こどもをまんなか」という方針と整合しているのか。</p> <p>3 旧高岡共立銀行保存整備事業における市の関与と責任について</p> <p>(1) 民間事業者への売却後も公費を投入することとなるが、本市の責任と今後の関わり方をどのように考えているのか。</p> <p>(2) 本事業を通して、どのように本市の魅力向上につなげるのか。</p> <p>(3) 開業後の波及効果をどのように見込んでいるのか。</p> <p>4 女性の健康支援と少子化対策の実効性について</p> <p>(1) 連携協定事業者との協定に基づく、「ルナルナ」有料版無償提供事業について</p> <p>① どのような成果があったと考えているのか。</p> <p>② 高岡市が日本初の事業としてスタートさせた取組が他自治体に広がっていると聞いているが、受け止めは。</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>③ 利用者の妊娠率の向上が、データとして出ている事実をどのように受け止めているのか。</p> <p>④ 事業の継続には科学的な根拠に基づく判断が必要と考えるが、本事業が公費を投入して継続までに至らなかった理由は。</p> <p>(2) 妊活に向けた「ルナルナ」の代替事業を含め、「こどもをまんなか」をどのように実現していくのか。</p> <p>5 未来世代投資の持続可能性について</p> <p>(1) 小学校給食無償化を継続していく上で、必要となる本市の財源を今後どのように確保していくのか。また、対象を中学生に拡大していくべきでは。</p> <p>(2) 本市として目標を掲げて若年層の人口流出対策に取り組んでは。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
1	八田 一弥	高岡忍者会

通 告 事 項	備 考
<p>1 雨晴の観光地としての今後の展望について</p> <p>(1) 道の駅雨晴の直近3年の利用者数は。</p> <p>(2) 民間の土地活用やパーク・アンド・ライドを導入するなど、道の駅雨晴の駐車場の混雑緩和対策に取り組んでは。</p> <p>(3) 道の駅雨晴を含め、雨晴地域全体の観光地としての魅力向上に向け、ランドデザインを策定すべきでは。</p> <p>(4) 魅力向上を図るため、部局横断的なプロジェクトチームの構築や、官民連携（PPP・PFI）などの民間活用による手法を検討しては。</p> <p>2 観光データ分析・活用推進事業について、内容は。また、旅行消費による経済波及効果を算定し、今後の観光施策に役立てては。</p> <p>3 いじめ対策と窓口について</p> <p>(1) 本市の直近3年の不登校の児童生徒数といじめの認知件数は。また、それらをどのように把握し、受け止めているのか。</p> <p>(2) 教育現場での対応に加え、初期段階からも行政が介入する必要性があると考えるが、見解は。</p> <p>(3) LINEなどのSNSを活用し、こどもや保護者が連絡しやすい相談窓口を設けては。また、いじめ防止のための積極的な喚起・広報をすべきと考えるが、見解は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
3	山野井拓也	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 公立大学設立可能性調査事業について</p> <p>(1) 公立大学設立に対する本市の考えは。</p> <p>(2) 事例の調査・研究とは具体的にどのように調査・研究をしているのか。</p> <p>(3) 市内の高校生から意見を聞いてみては。</p> <p>2 空き家対策について</p> <p>(1) 空き家対策特別措置法における「管理不全空家等」の認定基準を本市でも早急に定めるべきでは。</p> <p>(2) 本市が、より積極的に特定空家等又は管理不全空家等を認定し所有者に対応を促しては。</p> <p>3 新高岡駅周辺駐車場現況調査事業について</p> <p>(1) 市ホームページでリアルタイムに空き状況が公表されているが、現況調査を行う理由は。</p> <p>(2) 駐車場不足解消に向けた今後の展望は。</p> <p>4 資源ごみの持ち去り問題について</p> <p>(1) 市内での資源ごみ持ち去りの現状について本市の見解は。</p> <p>(2) 発生実態を正確に把握し、効果的な対処法を検討するためにも SNS 等、より幅広い手段を用いて市民から情報提供を求めては。</p> <p>(3) 警察とより連携を図るため、定期的に合同パトロールを実施しては。</p> <p>5 道路交通法改正について</p> <p>(1) 市内中学校での交通安全教室の実施状況と、今回の法改正を受けて今後の対応は。</p> <p>(2) 道路整備における自転車走行時の安全確保の考え方は。</p>	

議席番号	氏名	所属
8	新開 広恵	公明党

通 告 事 項	備 考
<p>1 医療的ケア児への支援について</p> <p>(1) 本市における医療的ケア児の人数と年齢構成は。また、在宅生活の実態をどのように把握しているのか。</p> <p>(2) 令和8年度当初予算に盛り込んだ「医療的ケア児保育施設等利用支援事業」の内容とスケジュールは。</p> <p>(3) 医療的ケア児の成長に伴う「移行期支援」として、将来の地域生活や就労・通所を見据えた相談支援体制などを今後どのように強化していくのか。</p> <p>2 旧川原小学校を活用した新たな施設整備について、本市の考えは。</p> <p>3 RS ウイルス感染症対策について</p> <p>(1) RS ウイルス感染症対策として、妊婦を対象とした予防接種事業を実施することでどのような効果を期待しているのか。</p> <p>(2) RS ウイルスワクチンの予防接種について、高齢者も対象としてはと考えるが、見解は。</p> <p>4 安全確保に向けた除雪対策について</p> <p>(1) 今年度の除雪に関して、本市に寄せられた苦情・要望の件数は。また、その中でも通学路に関する要望の件数と主な内容は。</p> <p>(2) 庁内の関係課が連携し、通学路の安全確保に向け、除雪対象の路線を見直してはと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 既存の「舗装の不具合通報」を除雪対応に利用してはと考えるが、見解は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
12	田中 勝文	同志会

通 告 事 項	備 考
<p>1 安全な水源確保と持続可能な水道事業の実現について</p> <p>(1) 基幹管路耐震化の進捗や財政見通し、料金体系見直しの考え方を 含め、水道事業の現状と将来像をどのように市民へ説明し、理解と 信頼を得ていくのか。</p> <p>(2) 水道事業の広域連携について、課題と今後の展開は。また、本市 の役割をどのように考えているのか。</p> <p>(3) 庄川上流域開発を踏まえた水源保全の考えと危機管理体制は。</p> <p>2 まちなかまるごとマーケット化事業について</p> <p>(1) 御旅屋人マーケットと他のマーケットをどのように連動させ、効 果的な周遊につなげていくのか。</p> <p>(2) 非日常空間のイベントとして生まれた賑わいを、いかに継続的な 誘客や消費活動につなげていくのか。</p> <p>3 選ばれる観光都市に向けて</p> <p>(1) 高岡駅瑞龍寺口の広場へシャトルバスの乗り入れができるようにな ったが、観光バスにも広げてはと考えるが、見解は。</p> <p>(2) 台湾市場に向けた情報発信およびプロモーション事業について、 より多くの観光客を呼び込むため、トップセールスを行っては。</p> <p>(3) 古城公園トイレについて、単なる洋式化ではなく、バリアフリー も含めた整備とすべきと考えるが、見解は。</p> <p>(4) 高岡開町の祖・前田利長公をはじめとした加賀前田家ゆかりの歴 史・文化を市民共有の誇りとして次世代に継承することで、シビッ クプライドを醸成しては。</p> <p>(5) 地震による被害を受けた前田利長墓所について、本市の成り立ち を象徴する重要な場所にふさわしい環境となるよう整備すべきで は。</p> <p>4 持続可能な地域づくりについて</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(1) 「住みたいまち 高岡」に向かってどのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) まちかどトークについて</p> <p>① どのような場として、位置付けているのか。</p> <p>② 本市の抱える課題について、市民からどのような声が寄せられているのか。また、その声による政策への影響は。</p> <p>5 ようこそ赤ちゃん！おむつ応援事業は令和8年度まで国の交付金を財源としているが、令和9年度以降、事業を継続するための見通しが立っているのか。</p>	

議席番号	氏名	所属
17	高岡 宏和	同志会

通 告 事 項	備 考
<p>1 脱炭素先行地域事業について</p> <p>(1) 本事業について、本市の位置づけは。</p> <p>(2) 進捗状況と全体設計について</p> <p>① 再エネ等の電力供給量の目標値 13,200MWh に対し、現時点で確保している供給量と、その内訳は。</p> <p>② 本計画で見込まれている省エネによる電力削減量 3,400MWh に対し、現時点で確保している削減量と、その内訳は。</p> <p>③ 国への中間報告の内容及び是正指導はあるのか。また、今後、進捗や課題を定期的に議会へ報告しては。</p> <p>(3) オフサイト PPA と資金スキームについて</p> <p>① 市有地 4 地点の用地確定・系統協議・事業化の進捗についての見解は。</p> <p>② 計画から 1 年近く遅れが生じているが、今後のスケジュールは。</p> <p>③ オフサイト PPA 導入支援補助金の財源と想定していた国の補助金が廃止されたが、本市の対応は。</p> <p>(4) 財政リスクについて</p> <p>① 総事業費約 55 億円のうち、計画では令和 7 年度末までの事業費は 18 億円、令和 8 年度の事業費は約 20 億円と見込んでいるが、現状は。</p> <p>② 補助金等のこれまでの交付額は。また、補助金等の返還が発生する具体的要件は。</p> <p>(5) 事業者連携と戦略転換について</p> <p>① 民間事業者が様々な努力をしている状況をどのように評価しているのか。</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>② 市有地オフサイト PPA 推進について、市として主体的に動いているのか。</p> <p>③ オンサイト中心設計から環境価値供給及び省エネ主軸への戦略転換の考えはあるのか。</p> <p>(6) 御旅屋セリオ内に設置予定の環境啓発拠点について</p> <p>① 設置場所が地下から 3 階に変更になった理由は。</p> <p>② 児童生徒の探究的な学びをはじめとする教育の場として活用しては。</p> <p>(7) 脱炭素先行地域づくり計画の目標達成に向けての覚悟は。</p> <p>2 公共施設における脱炭素推進と制度設計の最適化について</p> <p>(1) 公共施設 LED 照明リース事業において、市内学校のグラウンド照明が対象外となっている理由は。</p> <p>(2) 市内学校のグラウンド照明の今後の LED 化の計画は。</p> <p>(3) 自治会公民館 LED 化等支援事業について、国の交付金の基準により、業務用設備が対象外となる可能性があるが、現場実態を踏まえた制度設計となっているのか。また、脱炭素の観点を含め、市として弾力的運用による市の一般財源での補完を検討する考えはあるのか。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
10	林 貴文	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 令和6年能登半島地震からの復興について</p> <p>(1) 被災者向け交流会開催事業をどのように展開させていくのか。また、本事業に期待しているものは。</p> <p>(2) 震災の経験を次期地域福祉計画にどのように反映させるのか。</p> <p>2 本市の歴史・文化を活用したまちづくりについて</p> <p>(1) 基本構想素案を審議した高岡市総合計画審議会総会を終えて、歴史・文化を踏まえた本市の目指すべき姿について、見解は。</p> <p>(2) 令和6年能登半島地震からの復興への手段の一つとして、地域内の風情のある建築物を活用すべきと考え、地域が積極的に活用するに当たり市として支援してはと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 県営高岡武道館の廃止が決定しているが、本市の武道の発展をどのように展開させていくのか、見解は。</p> <p>(4) 本市ならではの探究学習の取組には、本市出身の偉人である高峰譲吉の功績からの学びが必要と考えるが、見解は。</p> <p>3 歩いて楽しいまちづくりの推進について</p> <p>(1) まちなかまるごとマーケット化事業を歩いて楽しいまちづくりへどのように繋げていくのか。</p> <p>(2) より多くの若者が御旅屋通りを活用したイベントに参画してもらうために、市内高校生によるイベントの開催に支援してはと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 中心市街地の歩道を走行する自転車と歩行者との接触事故を防ぐため、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>4 太田地区のまちづくりについて</p> <p>(1) 地元住民の生活環境と調和のとれた観光振興に取り組み、シビックプライドの醸成を図ってはと考えるが、見解は。</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(2) 市にある駅の中で、雨晴駅の重要性をどのように考えているのか。 また、拠点性を高めるための取組は。</p> <p>(3) 現在の雨晴海岸への観光人気をどのように市全域に広げていくのか。</p>	

議席番号	氏名	所属
13	中川加津代	Kirari-きらり-

通告事項	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「チェンジ元年予算」と今後の市政運営について (1) 令和8年度一般会計予算（案）の規模は前年度比で0.1%増にとどまっているが、それで目的（チェンジ）は果たされるのか。 (2) 令和8年度予算においては、これまでの手法にとらわれず、新たな取組により、高岡の未来に期待を持てるまちづくりを推進することだが、これまでの手法とは。また、どのような手法へとチェンジしたのか。 (3) 「持続可能な医療を考える高岡市長・公的病院長の会」では、病院間の連携だけでなく、将来的な機能分化まで話し合われるのか。 (4) 竹平記念体育館のサブアリーナ建設については先行き不透明だが、事実上、建設しない方針と受け止めてよいのか。 (5) 高岡駅南口の旧ダイエー跡地を長期保有することにより、無駄な税金が投入されることになるが、どのようなスケジュール感で問題解決に取り組むのか。 (6) 本市の土地開発公社の必要性についての見解は。 (7) 「インバウンド活用伝統工芸品販路開拓支援事業」について、昨今の国際情勢を踏まえた、この事業の実現性と狙いは。 (8) 高岡古城公園整備と並行して前田利長墓所の整備を促進し、高岡の歴史・文化を活かした観光資源の魅力向上を図ってはと考えるが、見解は。 (9) 次世代公共交通トライアルプロジェクトで実施予定のAI オンデマンドバス実証実験では、具体的にどのような検証を行う予定か。 (10) 「ようこそ赤ちゃん！おむつ応援事業」は、子育て支援策としては安易で費用対効果に乏しく、財源的にも恒久性に欠けるのではないかと懸念するが、見解は。 (11) 給食費の無償化で、近隣他市では中学校までを対象とする自治体もあるなか、本市が見送った理由と中学校まで実施した場合の試算額は。 	

通 告 事 項	備 考
<p>(12) ICT を活用し全ての子どもたちの能力を最大限引き出す最適な学びと、教職員の働き方改革の実現を図ることが重要と考えるが、見解は。</p> <p>(13) 学校体育館の空調整備についての基本的な考え方と、現在策定中の学校空調設備等整備計画の進捗状況は。また、すべての学校の整備をいつまでに完工する計画か。</p> <p>(14) 上下水道事業運営について</p> <p>① 水道料金体系について、「用途別」から水道管の口径に基づく「口径別」への見直しを検討するとのことだが、その狙いは。</p> <p>② 県西部6市による料金システム共同利用の進捗状況は。</p> <p>③ 料金システムの共同化や管理の一体化とあるが、将来的にどのような仕組みとなるのか。</p> <p>④ 廃止した上下水道事業管理者を再設置する狙いと、その担う役割は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
19	石須 大雄	立憲民主・社民議員団

通 告 事 項	備 考
<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和8年度予算について (1) チェンジ元年予算について <ul style="list-style-type: none"> ① 市民に対して期待することは。 ② 何をチェンジして何を指すのか。 (2) 復興まちづくりチャレンジ事業について <ul style="list-style-type: none"> ① 市民共創チャレンジ事業（震災復興枠）との違いは。 ② 本事業に期待することは。 (3) 復旧・復興予算について <ul style="list-style-type: none"> ① まだ復旧できていないインフラはいつまでに完了する予定なのか。 ② 復興完了の最終目標は。 	